

林檎

岩手Mac友の会

Vol.3, No.2 1991.4.20

Iwate Macintosh Funclub

MACWORLD Expo/Tokyo

日本のマックユーザーが待ちに待った MACWORLD Expoが日本で開催されました。しかも、開催3日間の入場者数が5万人を超える盛況ぶりは、日本でのマックの知名度および人気の高さを物語るものといえます。

Macintosh という一つの製品だけをテーマとした展示会／コンファレンスにこれだけの人達が集まるというのは、他に例を見ません。マイコンショウぐらいの規模は有ったように思います。

IMF取材班

我が IMF では、会報の編集委員の中から有志3人をPRESSとして登録し正式な取材許可を戴いて、取材を行いました。始めての経験でしたが、一般入場者とは別にPRESS用の受付で、VIP/PRESSと書かれたハデな赤いバッジを胸に付け堂々と見て回りましたが、その成果は特集記事をご覧下さい。会員の眼でみた Expo は、雑誌で紹介されるものとは違った、身近な味を出してくれると思います。

全国UG代表者会議

このMACWORLD Expo/Tokyo に合わせて、アップルコンピュータジャパンが主催して、日本全国のユーザーグループの代表者と一緒に集めた会議

が、東京ディズニーランド近くの、ホテル・サンルートプラザ東京で開催され、(交通費は参加者負担です。)もちろん私も参加しました。

この会議には、海外からのゲストとして米国テキサス州ダラスのユーザーグループの代表と、米国アップル本社 User Associations の Michele Free さん(名前からはフランス人男性を想像していましたが、中国系アメリカ人の女性でした)が参加し、基調講演を行いました。

基調講演の後、参加者が6つのテーマに分かれ、一時間ほど討議し、その成果を発表するという、分科会方式で行われました。私は、アップルコンピュータジャパンにUGが何を期待するのかを討議する分科会の議長を努めましたが、主な要望事項としては、漢字Talk のサイトライセンス供与、関連情報の早期伝達、機材の供与／貸出など、情報や機材の提供を求めるものでした。

ともあれ、今まで皆無であった、メーカーからのユーザーグループに対する支援体制ができたということで、今後に期待したいと思います。

来年のMACWORLD Expo

今回の成功で来年への期待が膨らみますが、もう既に来年の開催が決っています。(予定)

名称：MACWORLD Expo/Tokyo

会期：1992年2月20日(木)

～1992年2月22日(土)

会場：幕張メッセ(展示会場)

国際会議場、幕張プリンスホテル(カンファレンス会場)

開催事務局：〒101 東京都千代田区神田神保町1-28-5

日本工業新聞社 事業部

MACWORLD Expo/Tokyo
展示会運営事務局

電話：03-3292-3561

Fax：03-3292-6137

担当：小林、広瀬、原

来年も絶対行くつもりの野村です。



Inside

| | |
|---------------------|----|
| 「林檎」栽培記 | 2 |
| 山の花 | 3 |
| MACWORLD Expo/Tokyo | 4 |
| 私のMac Life | 8 |
| ファアエルハリーズ | 10 |
| 林檎ギャラリー | 11 |
| みちのく一人旅 | 12 |
| 余計なお世話 | 14 |
| 編集後記 | 15 |
| 会員名簿 | 15 |
| 掲示板 | 16 |

「林檎」栽培記

「林檎」が、お蔵様で遂に二周年を迎えました。第一号は、今は東京の人となってしまった時事通信社記者である荒木さんの音頭により、一人称で語れる記事を中心にして会員相互の親睦の素になるような会報作りを心掛けてスタートしました。今回は「林檎」ができるまでの手順や流れをかいつまんでお話ししたいと思います。

「林檎」編集長 徳富亘

毎号、3回の編集会議が行われています。

第一回編集会議は、前号の打ち上げを兼ね、食事をとりながらワイワイやります。

会議の内容は、前号の反省、次号の目次、ならびに各ページの執筆者と担当編集者を決めることがメインです。そして中間編集会議、最終編集会議、ならびに印刷までの日程と、次号の第一回編集会議の日程を決めます。

第一回編集会議の翌日から原稿執筆依頼が始まります。会員の皆さんのお協力を宜しくお願ひいたします。

中間編集会議までに全部の原稿を完成させて持ち寄ります。Text原稿のレイアウトは勿論、写真原稿のスキャンニング(Macへの取り込み)や、タイトルの完成などすべてやってしまわなくてはなりません。したがってこの時点で「林檎」はほぼ出来上がっているわけです。



中間編集会議でやることは、まず校正です。それぞれの完成ページを皆で回覧して、文字使いや、絵、写真などについて互いにcheckします。何台かMacを持ち寄っていますから、可能なかぎり、その場で修正してしまいます。何らかの事情でその場でできないものは一旦持ち帰り最終編集会議までに仕上げることになります。最終編集会議は、最後の校正および、その確認が主な作業です。

印刷は木津屋本店の御厚意により、営業時間終了後にコピー機をお借りして、杉村さんが中心になって印刷していただいている。この最後の土壌場になって間違いが見つかり、大慌てで修正することも、稀ではありません。



左下は第一回目の編集会議風景。葉國のSIBUDOビルの4Fの小部屋を借りて夕食を取りながら行なうことが多いです。編集長の前には料理が並んでいます。上は重さをものともせずに担ぎ上げた機材を前に校正に没頭している編集委員の面々です。編集長は毎回、2ページディスプレイとSE/30を持参して花巻から駆けつけます。右の方に見えているNTX-Jとは、AppleTalkで全てのマックが繋がっています。

(4)

編集委員は働き盛りがそろっているためか、各自の仕事が忙しくなっているようで、ついつい押せ押せの編集作業にならざるを得ない状況が暫く続きました。

最終編集会議が終わるのが、午前3時を回ることもしばしばでしたが、ある号では遂に午前4時という大記録を打ち立ててしまいました。編集委員の情熱がハードワークにかき消されてしまう大事と、禿かかった頭を悩ませた末、ページ数を減らすことを編集委員の皆さんに提案したところ、ご快諾をいただき今日に至っております。なかなか新しい編集委員が増えないので、悩みの種なのです。

少なめのページに編集委員の情熱を圧縮して盛り込んでいるせいか、紙面が充実してきたような感じがしていますが、それは欲目かもしれませんね。

「林檎」栽培は、Macの大きな利点であるDTPを最大限に発揮させて楽しむことができます。この作業を通して体得できるノウハウは、あなたのMac Lifeをより豊かなものにしていくこと請け合いで。

宜しければ、あなたも「林檎」の編集に参加してみませんか。もちろんご投稿も編集委員一同、心よりお待ちしております。



edited by



先日、お人形さんの様に可愛らしいお嬢さんの結婚披露宴に行ってきました。伏し目勝ちな新婦さんは私と目を合わせてニッコリ微笑んでくれました。七年前に亡くなられたお母さんのお墓参りを、今朝妻と二人でして来たことへのお礼を母娘一緒になって言っているような気がしました。二十年前の雛祭りに着物を着て、今年一年生になると書いていたのに、もう研修医を終えて医局に入る前の結婚でした。こ



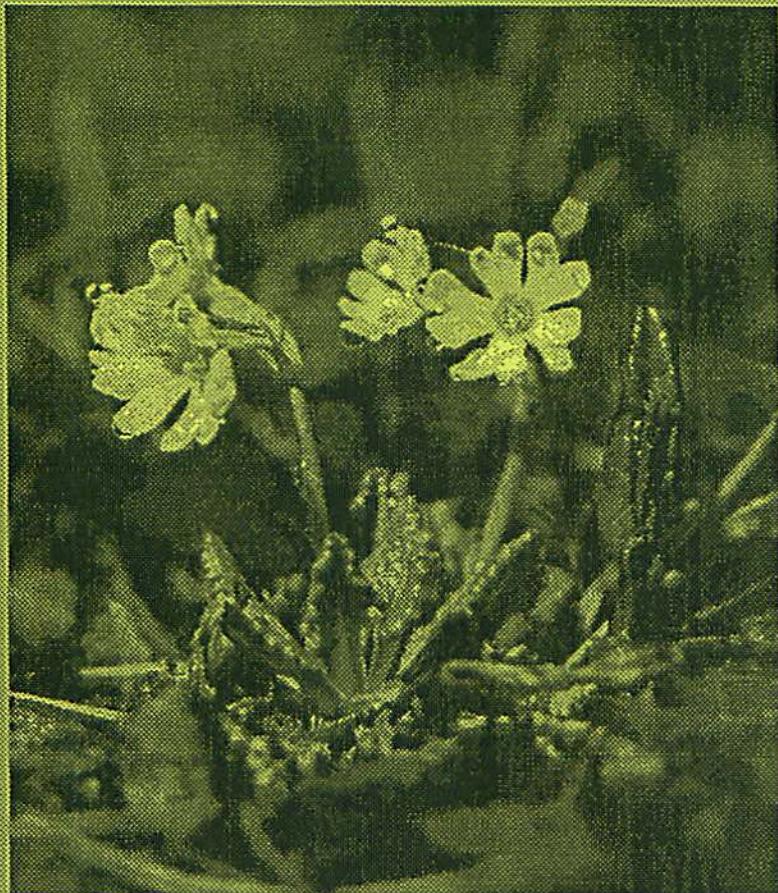
佐藤護人

の姿を母親はどんなに待ち望んでいたことか…。

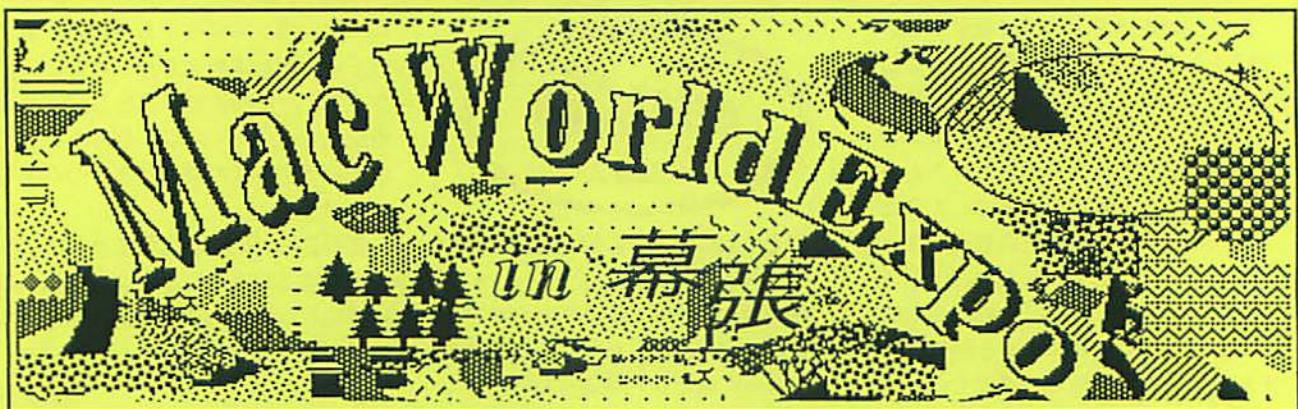
早池峰に一番早く咲く花ヒメコザクラは高さ僅か3cmしかなく、花の大きさは1cmに満たない可愛らしい小さな

花です。周りに残雪があり、寒い風が吹く中、体を震わせながらけなげに咲きます。早池峰にだけ自生し、五月末の登山者の少ない時期にひっそりと咲いています。私の最も好きな山の花の一つです。

新婦さんが医師として妻として、そして母親としてこのヒメコザクラの様に可愛らしく又たくましく生きて行くことを願っております。



ヒメコザクラ



去る2月14, 15, 16日に日本で初めてのMacworld Expoが幕張メッセで開催されました。すでにテレビのニュースで報道されており、また各種の雑誌で詳細が報じられたと思います。詳しい事はそれらの雑誌をお読みいただきたいと思いますが、我がIMFから多くの参加者がありましたので、それぞれの感想を簡単に述べてもらう事にしました。

アメリカ本国からの展示が少なくて残念でした。同時に日本でのMacの浸透ぶりを肌で感じて来ました。コンファレンスでは、Macro Mind 社の会長のが一番印象に残りました。Macの持てる力を最大限有効に発揮させたもので、ビデオ、CD、アニメ、などを、実に効果的に、織り混せて準備されており、彼は実に雄弁に喋り、心憎いほどのgood timing で Mac のキーを叩き、それらを操っていました。まさに、これからの中のプレゼンテーションはかくあるべきと言う最高の指針が示されたと感じました。

徳富でした。

Expoでの収穫の第一はカラープリンターの出力見本を見ることが出来たことです。漢字PS対応のQMSは色も字も完璧で、グラフィクのプロが使うもので値段(300万)からも素人さんの手の出るものではありません。しかし流石Expoです、横河HPの新製品Paint Jetカラーファミリ25万円が出ておりました。180dpiですから漢字は落ちますが、色は鮮やかで個人使用には充分たえるものでした。次にFilm Recorderですが、これも待望の漢字PS対応の



新製品が関東電子から発表になっておりました。出力は完全ですが、値段は200万で手は出ません。(佐藤護人)

車で出かけたのはこの私です。駐車場はそれほど混んでいませんでした。場内は開場後1-2時間が勝負ですね。今回の最大の関心は画像圧縮のデモでした。クボタ・シーキューブ社のCompressionMaster、STORM TECHNOLOGY社のPicturePress、SuperMac社のSuperSqueezeをじっくり見ました。DTP作業やDTPrが次のステップに進むであろうことを実感しました。価格的にはPicturePressかSuperSqueeze、ですがコンパニオンによるデモはCompressionMasterがとってもまるでした。(佐々木明宏)

いつも行くデータショーやパソコンショーとは違ったことを発見し、また、うれしくなることが一杯ありました。それは、普通と違い女性とハン

ディキャップを持った人達と外国から来た人達が多くきていたことです。ハンディキャップの人で車椅子に乗って目を輝かせているのを見たらすごくうれしくなってしまいました。男性で理系のむさくるしい格好をした人か、ネクタイをしめて会社から命令されてしかたなくきている人達が多いショーンは一味違ったショーンだったと思いました。ただし、日本の場合はアメリカのMACWORLDよりビジネスに片寄っていましたが。(白石隆)

会場は熱気溢れる程の盛況さでMacの嵐があふれていました。特に目についたのはAlldus社Persuasion2.0、AdobePhotoshop等の人気ソフトの日本語版がぞくぞく発表され、またExcel3.0はDrawツールを備わったしグラフ機能が充実して登



場。PageMakerは綴書、4色分版機能等サポートされ1日も早いバージョンアップが望まれる。

Photoshopもそうだがカラーグラフックソフトには目を見張るものがあった。イラストレーター加藤さんの実演にはおもわず足をとめてしまい観戦すばらしい。興奮覚めやまぬ内に盛岡に到着ホームを出るとMacの嵐どころか吹雪に見舞われ現実に逆戻り、目が覚めてみると私のMacはPlusだったのだ。(杉村栄一)





MACWORLD EXPOSITION.

Tokyo



Expo 前日の懇親会



VIPのマークを胸に

お祭りに参加するつもりの軽い気持ちで行って来てしましました。各ブースを歩きまわり、足が棒のようになりました。

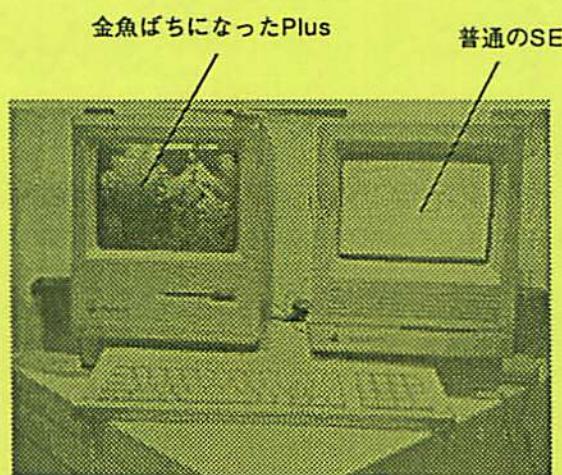
コンファレンスはBright Star社の会長エロン・ギャスパー氏の「マルチメディアの応用分野」に参加しました。音とアニメーションをシンクロナイズさせるHyperAnimationの一つ、At Your Serviceの紹介でした。マックの立ち上げ、終了時にPhilと言う男性が口を動かしながらアニメーションで現われて挨拶したり、アラーム代わりに時間を教えてくれたりするソフトです。愛しのマックが人格をもっているかのように思えるわけです。僕のマックだったら女優の○○さんになって欲しいなあ。その日は近いと感じさせるデモでした。 藤村洋

花の東京へ、雑誌で見るあの華やかなMac World Expoへと、胸をワクワクさせながら出かけました。前日、日経MIXの皆さんとおいしい中華料理をいただいて、15日いよいよ見学。漁夫の利のPRESS証を胸に、人の多さに辟易することで田舎者であることを再確認しながら、入場。入口付近でMacWorld日本語版の特別版をもらい、SRAで前日予約したチョコレートをもらい、出足は上々。さてさて、Adobeはどこだ、Aldusはどこだ、と案内状を開いてみても、MacLifeの後半に広告を出しているところばかりで、あちらのソフトハウスは殆ど直接ブースを出していなかったのでした。あるものはと言えば、カラープリンタとグラフィックボードばかりで、カラーでなければMacでないといった雰囲気です。

などと不満たらたら言いながら、実は楽しんでまいりました。今回が小手調べだとすると、来年は期待できそうです。
佐々木（幸）



ぎりぎり間に合った徳富さん



いずれPlusの運命は...

私のMacworld Expo は、とにかく佐々木さんとはぐれない様にするのが精一杯でした。

午前中会場に着いたばかりの時は、ほとんどお客様はいなくて、それこそチャップリンのステッキの様に傘をぐるぐる回すことが出来るほどでした。しかし、Alan Keyの講演を聴いて会場に戻ってみると、あらびっくり アメに群がるアリの様な人の山、ちょっとでも油断したら迷子になってしまう有様。 佐々木さんの足手廻いになりながらも、なんと会場を5周もしてきました。

実は最後の1周りで、100Mで10万円のハードディスクを買いました。(Caravelle製)

来年は、早目に行って午前中に会場を見て回り、午後はコンファレスと考えております。

熊谷 朋也



Macworld Expoの No1



Apple Japan のNo1



printer 部門のNo1

<Mac人はMacより奇なり>

私のお目当ては何と言っても Alan Key の講演でした。写真やビデオでは見たことがあるものの、実際に自分の目で見るのは、やはり感動的でした。

彼は標準的な日本人ぐらいの体格で、彼を知らない人から見ればごく普通のオジサンといった感じですが、やはり目が夢見る少年のようにキラキラ輝いていて、内面からにじみ出る情熱を隠すかのような穏やかな語り口は本当に魅力的でした。

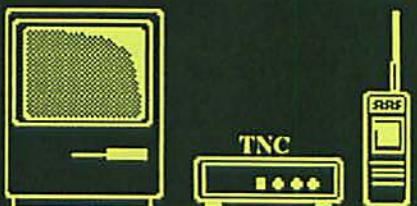
憧れの Alan Key との出逢いで始まった Mac Expo は私にとっては色々な人の出逢いの場でした。

まるで、Mac関係者のExpoのように.... Macintosh より人を見てきた野村でした。

私のMacLife

Let's Try RBBS!

(RBBS...Radio Bulletin Board System)



遠山 明人
Akihito Toyama

RBBSって何でしょう？有線のBBSとどこが違うのでしょうか？RBBSとは、アマチュア無線を使ったBBS、つまりRadio-BBSのことなのです。このアマチュア無線とパソコン通信がドッキングした新しいコミュニケーション手法について紹介しましょう。

有線のBBSと比較してみると

○ 電話代がかからない！
無線機とパソコンの電気代だけですみますから、通話料を気にせずに通信できます。

× 電波法に従わなければならぬので、メッセージの内容に注意する必要がある。

アマチュア業務の制約上、メッセージの内容に多少の制限があります。例えば、営利を目的としたものや暗号を使ったメッセージは禁じられています。RBBSは、公共の電波を利用しますので、設備さえあれば誰でもモニターがかかるうです。つまり、有線BBSのように完全にプライベートな回線ではありません。たとえ個人宛のメールであっても、メッセージの内容には気を付ける必要があります。(個人の中傷等) この「プライベートではない」という点が有線BBSとの決定的な違いです。

どんなRBBSがあるのか

RBBSはだいたい次のように分けるこ

とが出来ます。

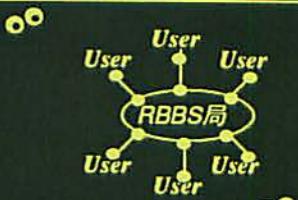
1.ローカルRBBS

どこの都市でも2つや3つはこのRBBSがあります。アマチュア無線やパソコン通信に関する話題を中心に、ローカル局が集まってワイワイガヤガヤやっています。有線BBSと同じ様なもののです。

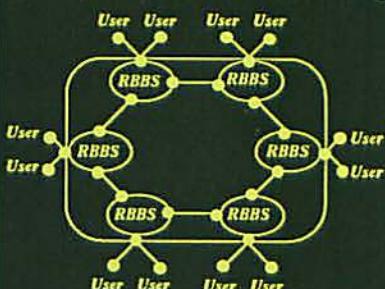
2.転送型RBBS

複数のRBBS間で自動的にメッセージの転送が行われるタイプで、特にWφRLI型と呼ばれるものが有名です。WφRLIというコールサインをもつアメリカのアマチュア無線家が開発したシステムで、IBM-PC上で動作しますが、日本のアマチュア無線家の手により、PC9801に移植されてからは急速に日本全国に広まりました。現在は日本全国のWφRLI型RBBSを結んだネットワークが完成し、RBBSの中心的存在となっています。近くにあるRBBSにメッセージを書けば、それを日本中(世界中)に転送してもらうことが可能です。

1や2の他にも、アマチュア無線用人工衛星“ふじ”に搭載された「空飛ぶRBBS」や、パケット通信を通じて、相手局のコンピュータをまるで自分の目の前にあるコンピュータのように操作してプログラムの開発を行ったりできる「オープンシステム」といった新しいタイプのRBBSもあるのです。



RBBS局を囲んでみんなでガヤガヤ。
盛岡市BBSやICSネットと同じ様な雰囲気ですね。



複数のRBBSがつながって1つの巨大なRBBSに。

国内はUHF帯、海外へは短波帯を使って転送します。

主役は転送型RBBS

盛岡市近郊の転送型RBBSとして代表的な、JR7ZAXにコネクトしてみましょう。

日本を始め、世界各地から転送されてくるメッセージはその内容により、様々なグループに分けられます。例えば、IBM-PCに関するメッセージは“IBMPC”、PC98シリーズに関するメッセージは“CPU98”といった具

合です。

それでは、前回コネクトしたとき以降に書き込まれたマックに関するメッセージ一覧を見てみましょう。(1)

コールサインの頭にJが付いているのは(JH1LGH等)国内局の、J以外は外国局のメッセージであることを示します。転送型RBBSのネットワークは日本だけでなく、世界各地とつながれ、世界中からメッセージが転送されてくるのです。MSG#2994にフランス局からのメッセージがあります。まずはこれを見てみましょう。(2)

どういう経路を通ってきたかは、Path:を見ればわかります。(3)
(3)を見るとこのメッセージは、F6DDU局のホームBBSであるルクセンブルクのLX-P5ACから、オランダのPA-SCH、モーリシャスの3B8FP、インドネシアのYC-IXO、フィリピンのDU1EAG、DU1JMGを経由して、日本の窓口である九州のJA6FTLへと転送されてきたことがわかります。このメッセージは、はるかフランスから8日間かけて盛岡のJR7ZAXに届いたことになります。

このようにして自分から転送型RBBSにアクセスしてメッセージを読み出すこともできますが、自局側も転送型RBBSを運用すれば、寝ている間に自動的にメッセージを転送してもらうことも可能です。こうすれば、わざわざRBBSにアクセスする必要も無くなり、朝起きて新聞を開くように最新のメッセージを見る能够性があります。

いかがでしたか? RBBSっておもしろそうでしょう! RBBSを使えばアパートの室内にあるちっぽけなアンテナから世界中にメッセージを送ることができます。しかも通話料は無料!!もちろん、アマチュア無線の免許が必要ですが、第4級アマチュア無線技士なら小学生でもとれる資格ですから心配無用。さらに、移動運用も可能ですから、山の上やスキー場からメッセー

ジを書き込むこともできます。さあ、あなたもRBBSをそして紐付きじゃない通信の世界を楽しんでみませんか。

```
cmd:c jr7yoe-12  
cmd:*** CONNECTED to JR7YOE-12 [25-Feb-91 11:23:44]
```

```
c jr7zax  
JR7YOE-12} Connected to JR7ZAX  
[RLI-11.12JA-CH$]  
JR7ZAX MailSystem ハヨコソ!! ポートB:タスク1  
デコネクトタイムス。  
ノシステムノショウカハルテニコソクテコラシタナ。
```

TASK 1> JA0VTK de JR7ZAX: at 1139-
UTC on 910225

B,C,D,H?,I,J,K,L,M,N,P,R,S
,T,U,V,W>

I> cpumac.....(1)

Msg# Stat Size To From @ BBS Date/
Time Subject

3411 BF 2431 CPUMAC JH1LGT JPN
0225/0010 RE:RE:HELP:Ninja-term

3332 BF 1959 CPUMAC JA9UVT JPN
0224/0154 マック見てきました。

3205 BF 979 CPUMAC JG6DMH JPN
0222/2222 日本語手書き入力装置

3131 BF 2417 CPUMAC JR4IMK JPN
0222/1633 re: Macintosh ???? (JR9LXC)

3130 BF 1683 CPUMAC JF1CGZ JPN
0222/1630 オリジナル MAC/中国語システム

2994 BF 1121 CPUMAC F6DDU AS
0221/1647 TO USERS OF MAC LC

2900 BF 1739 CPUMAC JR9LXC JPN
0220/1440 Macintosh ?????

2671 BF 4428 CPUMAC JO1CMC JPN
0219/0416 sj:Mac Packeters List 1/3

2453 BF 1909 CPUMAC JR4IMK JPN
0218/1329 Macworld Expo. ハイテクマック

2369 BF 1607 CPUMAC JG6DMH JPN
0218/0032 マックに慣れてきた!

TASK 1> JA0VTK de JR7ZAX: at 1141-
UTC on 910225

B,C,D,H?,I,J,K,L,M,N,P,R,S
,T,U,V,W>

r 2994.....(2)

Date: 13 Feb 91 17:07

Message-ID: <@LX0PAC>

From: F6DDU@LX0PAC

To: CPUMAC@AS

Subject: TO USERS OF MAC LC

Path: JE7CBX!JH7UAX!JA6FTL!DU1JMG!
DU1EAG!YC0IXO!3B8FP!PA0SCH ...

.....(3)
de F6DDU @ LX0PAC

I HAVE JUST BOUGHT A MACINTOSH LC AND I AM LOOKING FOR OM USING THIS COMPUTER BECAUSE I AM BEGINNING WITH THIS COMPUTER AFTER WORKED ON APPLE II-GS. I NEED A FEW HELP AND ANY SOFTS THANK YOU VERY MUCH FOR ANSWER INTO MY BBS FF6KSE OR LX0PAC.
BEST 73 FROM GEORGES +

To: CPUMAC@JPN_ CPUMACのみなさん、こんにちは。

幕張メッセで、行っていたMac world Expoにいきました。

コンファレンスの方は、ちょっと(かなり?)値段が高いので、展示の方だけでしたが。。。

会場はかなり広く、一回りするだけでも結構くたびれました。15日の金曜日に行ってきたのですが、平日だというのに人が多くて参りました。

いわゆるオタク風の人が多いと想像してたのですが:-)、実際にはビジネス風の人が多くいたような気がします。また、外国人の姿が目についたのも

さすがMACというところでしょうか。

展示の方は、まあ普通の展示会で、これで入場料が¥2Kは高すぎるというの

が正直な感想です。内容的にはネットワーク関連の展示が多かったように思います。特に、ローカルトーク環境とUNIX系WSの標準であるTCP/IP

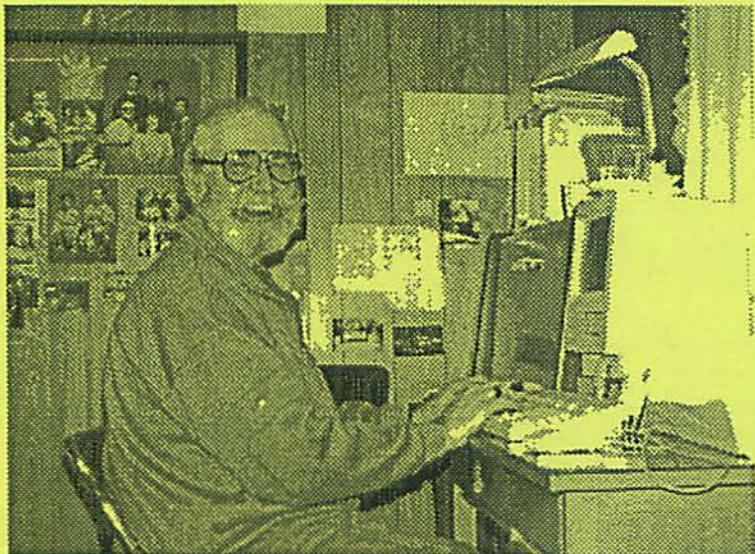
の接続について各社とも力を入れてました。LocalTalkとTCP/IPとのゲートウェイは、製品的には主ものは2、3種類しかないのですが、代理店が多いので、あっちでもこっちでも同じ製品を使って展示しているのが目につきました。

まあ、全般にたいしたことなかったな、という感じです。やっぱり、¥20K払ってコンファレンスに参加しなきゃダメなんでしょうか。:-)

@ de JR4IMK @ JL1ZK
I 鎌倉市 村田和夫

OO

EDIT



So Long

...by Dick Harry

I t seems like a long time, but it also seems like a short time. We will soon be leaving this beautiful land where we have made our home for 3 years and 9 months, almost 4 years. We have done many things with the people who we have grown to love as friends and family. Where will we go? What will we do? Why do we go? Will we return again to Morioka someday? All of these questions and more are asked of us and I will try to answer them, as I have been doing for the past month or so. First of all, our contract with the Zenrinkan and the church in America will be finished on March 31. Also, our family in America has been urging us to return to be with them. We will then, on April 8, leave Morioka for Portland, Oregon, U.S.A. We have given some thought about what it is exactly that we can do when we return to America. One reason this is difficult, is that I am retired from my job of public school teacher, and I am really ready to try something else in my life. I feel that the number of years that I have been teaching is long enough and now it is time to try something new.

We feel very strongly that in order for Peace to prevail on this earth, it must begin with us personally. Peace gets great headlines

when it is achieved between governments, but the reality of peace is that it must begin with each and every one of us personally. One thing that we can do in America is open our home to people from other countries to come and live with us. When we live in another country for a time, we begin to think of the people as individual persons. For example, we don't think of our friends in Morioka as Japanese, but as Yasuhiro, Shigeki, Hiroyuki, Takashi, Akiko, Masako, Hiroko, Junko, etc. We have a large house (8 bedrooms) in Portland, and we plan to have a homestay program for Japanese to come to live with us and travel, study, or just enjoy living in another country. Of course, since we understand much Japanese language, we would also feel that is in our favor. We know that on TV, in the movies, and in the newspapers, Americans look pretty bad from a foreign standpoint. We hope that when people come and live in America for a little while that they will also see Americans as they are, human beings struggling for the same things and making the same mistakes, but as people with names and faces which you can know and love even as we love you.

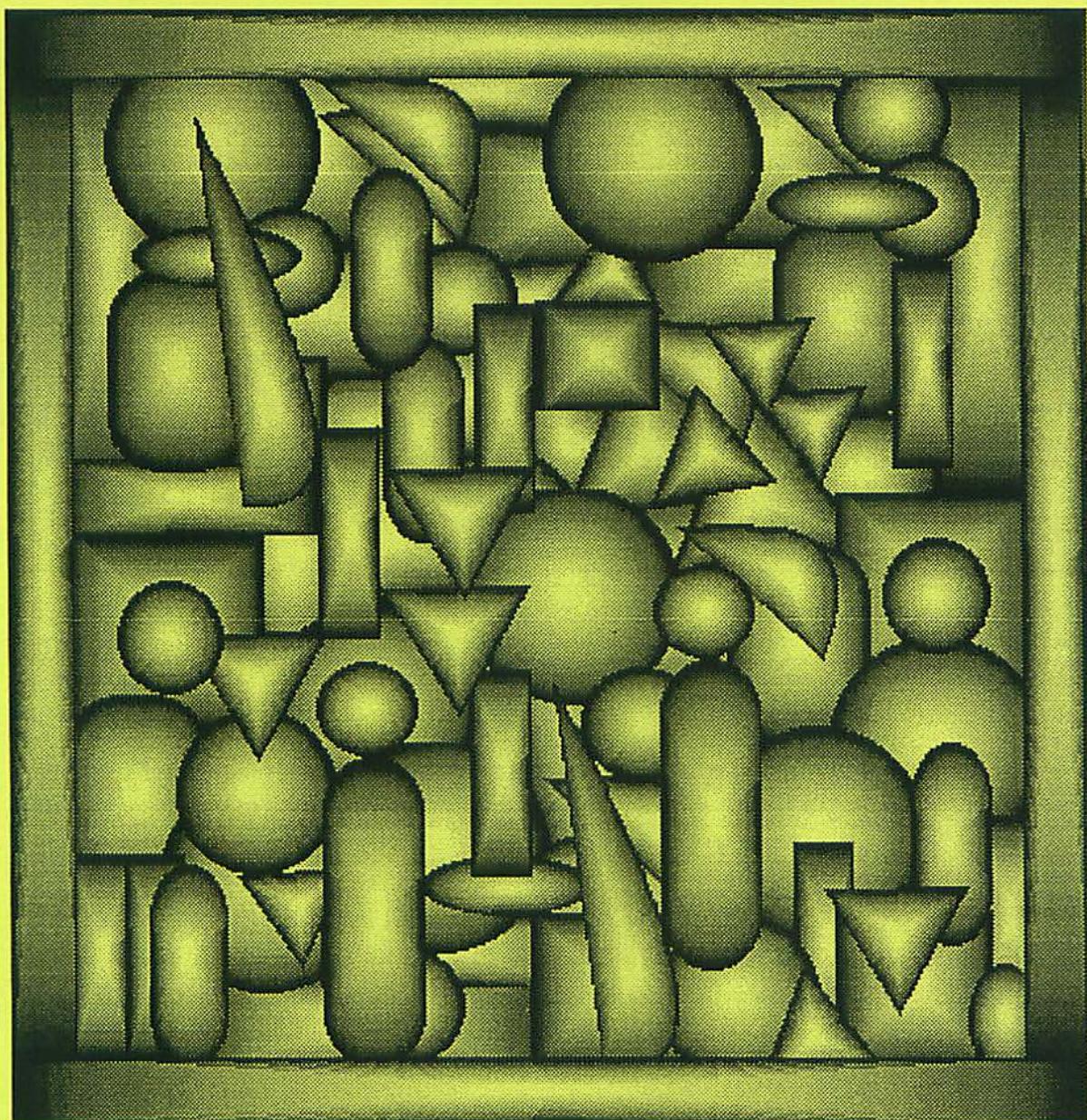
Thank you for the privilege of sharing in this newsletter with all of you. It has been my pleasure. I will always remember the people with whom I have come in contact here in Morioka. Let's find ways to live together peacefully. By the way, we will be returning to Morioka. The plan now is to bring a tour of Americans to visit here next April for 3 weeks. I hope to see you then. Until then, so long.

林檎12号でお知らせしたように、私達のメンバーであるDick Harry, Evelin Harryご夫妻が故郷オレゴン州ポートランドにお帰りになることになりました。大変残念ですが、これからのご活躍をお祈りしてお別れしたいと思います。また、Evelinさんはこれからホストファミリーとして、日本からのホームステイを受け入れる仕事をされよううでので、機会がありましたらご利用ください。





林檎ギャラリー



1991-3-MASAO-SEGAWA

by瀬川昌男

全国中学生パソコンソフトコンテスト表彰式

主催 旺文社 協賛 富士通 後援 コンピュータ教育開発センター



み
ち
く
一
人
旅

全国中学生パソコンソフトコンテスト

アプリケーションソフトウェア賞受賞にあたって

二戸市立金田一中学校 教諭 和田政男

今回、私の勤務する学校の理科研究部が全国中学生パソコンソフトコンテストで賞をいただいたのでその顛末を紹介する。

二戸市立金田一中学校は国道4号線沿い青森県境に位置する生徒数263人の小さな学校である。本校にパソコン教室が設置されたのは4年前、昭和62年4月のことである。全教連CAIプロジェクトの実験校ということで日本IBMから23台のパソコンが寄贈され、CAI(Computer Assisted Instruction)の研究がスタートした。

翌年、それまで部員が集まらず廃部

となっていた理科研究部は、せっかくパソコンがあるのでパソコンの勉強をしようということで部員を募ったところ部員が集まりだし、現在14人の部員を抱えて毎日パソコンの勉強をしている。

中学生がパソコンの勉強をしてソフトを開発してもその腕を試せるコンテストはあまりない。今回応募したコンテストも対象が富士通製のパソコンで動くものとなっている。それでもなんとかして生徒達に勉強の成果を試させてやりたいと考えて、モニター機、FM-TOWNSを借りてソフト作りに取

り組ませた。ソフトの開発方針は生徒がこれまで作ってきており、得意のアドベンチャーゲームとし、内容は審査員の受けを考えて岩手の郷土を紹介するものとして生徒にストーリーを考えさせた。開発期間が2ヶ月と短いので、TOWNS-GEARを使って作ることをアドバイスした。

TOWNS-GEARというのちようどハイパー カードのようなソフトである。ハイパー カードよりも優位だなと思うのは、カラーが使える点、CD-ROMを持っているのでBGMなどはそこからふんだんに使えること、スクリプトが慣れ親しんだBasic (Towns Basicという) で書けること、ということであろうか。劣っていると思われることは、絵を描くツールが貧弱なこと、操作性が洗練されていないこと、遅いこと、テキストの表示で融通がきかないこと、などとい

う点が感じられた。いずれにしても、ようやくハイパーカードのようなソフトがMacintosh以外のパソコンでも使えるようになったのは嬉しい。

このようにして「みちのく一人旅」というソフトが完成した。ストーリーは、東京の中学生が夏休みの宿題として岩手県について調べる課題を選び、実際に岩手を旅行する。所持金は6万円あまり。東京を出発して2泊3日で岩手県各地をまわり、そのなかで岩手の風土、文化、観光地などを学習していく、というものである。2HDのフロッピー5枚分のデータ量を持つかけこうなものである。

今回の受賞に味をしめて（賞品がすごい、FM-TOWNS1台、奨励金10万円、科学辞典）、また来年も応募させてみようかな、と甘い考えを持っている私達である。



もうひとつCAI

岩手県立の総合教育センターでは、友の会の会員、佐々木俊光先生がCAIに取り組んでいます。2月14日から行われたセンターの研究成果発表会において、教育工学分科会の小学6年生の理科で「パソコン授業」を開いた。「心臓のはたらき」を題材に授業を行い好評だったそうです。皆さん頑張っていますね。Macは使われたのかな？

所蔵開発の教材活用



岩手日報

個人輸入のすすめ 最近経験した二つの個人輸入トラブル

by 德富亘

PixelView I



海外製品の個人輸入は日本の市場価格の約半分で買えるところが大きな魅力です。代金支払のためにクレジットカード番号を手紙で知らせる時は、必ず書留で出すようにしていますが、最近はFAXで発注することが多くなりました。アメリカに書留郵便を出すと450円位で、Nifty-Serve経由でアメリカにFAXを送る費用は500円です。

MIRROR TECHNOLOGIES の場合

MIRROR TECHNOLOGIES からPixelView I という15inch 白黒ディスプレイを買ったのですが、全く映りません。そこでFAXを入れると、数日後に応答状が届き、すでに代替品を発送したということでした。この迅速な反応には大変感心させられました。

ところが届いた代替品は19inch のディスプレイでした。問い合わせると、手違いで申し訳無いが良かったらそのまま使ってくれということでした。もちろん追加料金は無しです。その代わり15inch を送り返す費用はこちら持ちになりました。業者を知らないので、それを届けてくれたアメリカの宅急便会社を使いました。仙台の下請け運送会社が荷物をとりに来てくれ、その場で料金を支払おうと思ったら、後で請求書を送るという事でした。10日程して請求書が届けられましたが、なんと基本料金の3倍もしています。試しに国際郵便の料金を調べるとこちらの方がずっと安いのです。失敗でした。そこで運送会社に電話を入れて発送をキャンセルし、荷を一旦戻してもらおうと思ったのですが、すでに荷物は先方に届いているので、それはできないという返事です。料金をはっきりさせず、しかも、基本料金の何倍もかかるような場合、こちらの了解を得ずに発送し、後で料金はいくらですかと言われても、快く払えるものではないと

申し入れたところ、ほぼ航空郵便並の値段に割り引いてくれました。

最終的には15inch の値段+α で19inch ディスプレイを買った事になりますし、MIRROR TECHNOLOGIES が大変良心的であることもわかりました。

それから今回もう一つ勉強になったのは、輸入品に関しては、お金を払っていないものでも、つまりプレゼントを海外から貰っても、消費税の対象になるということでした。修理品を海外に発送する時は、修理品であり、再び返ってくるものだという証明を取っておくことで、返ってくる時の消費税を免れることができるそうです。

DOVE COMPUTER CORP. の場合

さて、もう一つの不良品はDoveFax です。この商品はMacConnection というアメリカの大手の通信販売ディーラーを通じて、前述の15inch ディスプレイと同時に購入したものです。MacConnection とDOVE の両方に手紙やFAX を出していましたが、最近やっと（数カ月ぶりに）返事がきました。

まとめの余計なお世話

特に周辺機器などのハードウェアを買う時は、通信販売会社から買うよりメーカーから直接買うほうが安心かもしれません。そしてさらに、アフターサービスがしっかりしている会社を選ぶことも、個人輸入の大きなチェックポイントだと思い知られた二つのトラブルでした。

編集



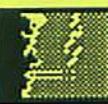
編集後記



桜の咲く季節になりました。米内浄水場の「しだれ桜」が有名ですが皆様は決して連休期間に花見など来ではありません。私が駐車場の整理に狩り出されるのです。ふの字。



皆さんごめんなさい、またやってしまいました。最終編集会議でIconを付けるつもりで居りましたが、見事に原稿を忘れてきました。どうしようもありませんので、中間編集会議の仕上がりで我慢してください。いつもチョンボの熊谷でした。



3月4月の編集作業は皆さんつらいようです。皆、眠そうな顔をしています。
桜の季節です。皆さん、米内浄水場の「しだれ桜」を見に行きましょう。福田さんに会えますよ。佐々木(幸)



今回は原稿の入手から最終編集日まで余裕が有ったのですが、やっぱり年度の変り目は忙しかった。

照井



ようやく、編集会議が楽に終わるようになってきました。皆さんの精進の賜物だと感謝しております。と思っていたら、今回も午前様でした。

徳富



MVP

ふ・ふ・ふ

白石



思うような文章をすらすらと書けるようになりたいな…。写真がもう少し良く出ると良いのに。ライノの良さが忘れられない。

佐藤



おかげさまで、Macをつかったデザイン事務所で、日々、実験を行なっています。fabriqueをよろしく。明宏



今回もすっかり手抜きをしてしまいました。担当ページが少なかったにもかかわらず…

1箇月のなかに、会社の机が2回引越になり、自宅の引越と合わせて3回も引越したので、疲れてしましました。裏表紙の住所が新しい住所です。

野村



今回は編集ページなしでした。マックのセッティングでお手伝い。編集なしでも十分楽しめました。藤村

会員名簿

| | | | | |
|--------------------|-----|-----|-----|------|
| Harry, Dick | USA | 杉村 | 栄一 | 盛岡市 |
| Harry, Evelyn | USA | 鈴木 | 是光 | 盛岡市 |
| Kublick Jane | 盛岡市 | 鈴木 | 卓 | 軽米町 |
| Lammers, Richard L | USA | 鈴木 | 裕之 | 盛岡市 |
| 青山 真紀子 | 盛岡市 | 瀬川 | 昌男 | 盛岡市 |
| 浅田 昌稔 | 和賀町 | 関口 | 厚光 | 盛岡市 |
| 浅沼 清智 | 花巻市 | 戦場 | 博和 | 盛岡市 |
| 浅野 恵治 | 花巻市 | 高島 | 浩一郎 | 盛岡市 |
| 荒木 健次 | 柏市 | 高橋 | 和良 | 盛岡市 |
| 安保 淳一 | 盛岡市 | 高橋 | 見 | 盛岡市 |
| 伊崎 誠一 | 川越市 | 高橋 | 裕幸 | 盛岡市 |
| 伊藤 光司 | 花巻市 | 高橋 | 真知子 | 盛岡市 |
| 伊藤 俊也 | 盛岡市 | 武元 | 伸次 | 盛岡市 |
| 大石 伯 | 前沢町 | 田中 | 慶司 | 東京都 |
| 大河原 清 | 盛岡市 | 谷口 | 和美 | 盛岡市 |
| 小笠原 英彦 | 盛岡市 | 谷藤 | 幸夫 | 盛岡市 |
| 沖野 覚 | 二戸市 | 千田 | 昭宏 | 北上市 |
| 小沢 徹 | 盛岡市 | 塙野 | 弘明 | 盛岡市 |
| 桂川 茂彦 | 盛岡市 | 照井 | 恒 | 盛岡市 |
| 金井 理 | 釜石市 | 照井 | 芳夫 | 花巻市 |
| 金浜 誠己 | 盛岡市 | 遠山 | 明人 | 盛岡市 |
| 兼平 信一 | 盛岡市 | 徳富 | 亘 | 花巻市 |
| 金山 稔孝 | 水沢市 | 中居 | 賢司 | 盛岡市 |
| 萱沼 まゆみ | 盛岡市 | 中島 | 順 | 柏市 |
| 菅野 卓矢 | 盛岡市 | 長土居 | 正弘 | 盛岡市 |
| 工藤 利悦 | 都南村 | 西島 | 光茂 | 盛岡市 |
| 工藤 道範 | 盛岡市 | 根本 | 聰彦 | 札幌市 |
| 熊谷 朋也 | 盛岡市 | 野村 | 行憲 | 盛岡市 |
| 香城 孝磨 | 富山市 | 橋本 | 彰 | 盛岡市 |
| 小松 寿夫 | 北上市 | 原田 | 聰 | 盛岡市 |
| 小柳 敏和 | 都南村 | 日比野 | 利彦 | 都南村 |
| 齋藤 岳 | 盛岡市 | 平野 | 三千代 | 盛岡市 |
| 斎藤 武 | 盛岡市 | 福田 | 健次 | 盛岡市 |
| 斎藤 怜 | 盛岡市 | 藤村 | 洋 | 盛岡市 |
| 佐々木 明宏 | 盛岡市 | 藤原 | 和彦 | 盛岡市 |
| 佐々木 幸司 | 盛岡市 | 本多 | 健一郎 | 盛岡市 |
| 佐々木 健 | 矢巾町 | 米谷 | 則美 | 盛岡市 |
| 佐々木 俊光 | 胆沢町 | 前田 | 修悦 | 仙台市 |
| 佐々木 治男 | 矢巾町 | 真館 | 貞治 | 盛岡市 |
| 佐々木 裕 | 盛岡市 | 松倉 | 拓次 | 都南村 |
| 佐々木 文雄 | 紫波町 | 三浦 | 一之 | 淨法寺町 |
| 佐々木 光夫 | 大槌町 | 三浦 | 利章 | 盛岡市 |
| 佐々木 吉則 | 盛岡市 | 三浦 | 吉範 | 盛岡市 |
| 佐藤 顯 | 盛岡市 | 三田 | 光男 | 盛岡市 |
| 佐藤 雅子 | 盛岡市 | 村上 | 誠一 | 弘行 |
| 佐藤 譲人 | 盛岡市 | 村上 | 寿 | 善次 |
| 猿橋 浩昭 | 北上市 | 村川 | 望月 | 柏市 |
| 渋谷 誠 | 盛岡市 | 上 | 本館 | 花巻市 |
| 島貫 和弘 | 盛岡市 | 村 | 康司 | 盛岡市 |
| 白石 隆 | 都南村 | 上 | 森 | 貞吉 |
| 菅原 健蔵 | 盛岡市 | 川 | 山田 | 盛岡市 |
| 菅原 忠雄 | 花巻市 | 村 | 山本 | 真希 |
| | | 吉田 | 吉田 | 盛岡市 |
| | | 吉田 | 吉田 | 盛岡市 |
| | | 吉村 | 吉村 | 矢巾町 |
| | | 和田 | 和田 | 能代市 |
| | | 渡辺 | 浩志 | |

総会を欠席された方は、会費を下記の口座までお振り込みくださるようお願いいたします。

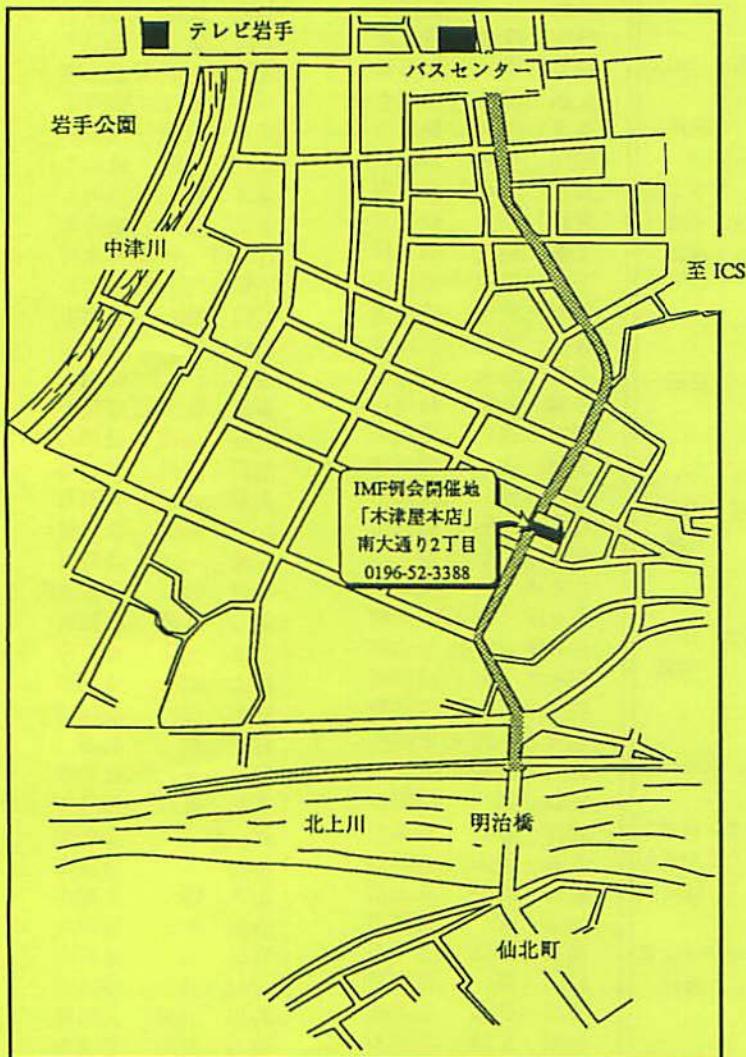
岩手銀行盛岡市役所出張所 店番：085 口座番号：024340

口座名義：岩手マックユーザー会 代表 佐々木 幸司

会費 3,000円

会報は原則的に例会で配布しますが、欠席した場合は木津屋本店OAヨールームに置かせていただいているので、ご自身で取りに行くようにお願いします。

会報郵送希望の方は郵送料として会費に+1000円して振り込んで下さい。
なお、事務手続きの都合上、振り込んだ旨の連絡をお願いします。



「林檎」14号 は...

ASLTalk ByWord
Color Magician Digital Darkroom
EG-Bridge EG-Word
Freehand Illustrator
MacPaint MacVJE
NinjaTerm NISUS
PageMaker QuarkXPress
StreamLine SuperPaint
TurboJip TurboWriter
等で作ったものをPageMaker でまとめてLaserWriterでプリントしました。

1991/4/20 第14号
発行 岩手Mac友の会
代表 野村行憲
020-01盛岡市北松園 3-34-2

非売品